

職員紹介リレー

- ① どうして福祉業界で仕事を始めたのでしょうか？
- ② 普段の仕事内容を教えてください。
- ③ 皆さんへのメッセージをお願いします。



【所属】
生活介護事業所えん

【職名】
生活支援員

【名前】
秋田 凪

- ① 身内に福祉関係の仕事をしている人が多く、幼い頃から福祉が身近な存在でした。その為、自然と福祉の大切さを感じ、自分も同じ業界で人の役に立ちたいと思ったことがきっかけです。
- ② 入浴や食事の介助、創作活動等を行い、ご利用者全員が安心して生活できるよう支援しています。
- ③ 一人ひとりに寄り添い、ご利用者の方が楽しみを持ちながら安心して生活できる環境を整えていきたいと思えます。



【所属】
Withひろば早島

【職名】
保育士

【名前】
小原 滉平

- ① 福祉施設実習で福祉に興味を持ち、子どもたちの生活の支えに少しでも貢献出来たらと思ったのがきっかけです。
- ② 子どもたちの生活スキルが向上でき且つ楽しみながら取り組める支援を考えています。
- ③ 「Withひろばは楽しい」と思っていたら一杯頑張ります！

倉敷地域基幹相談支援センターより 寄付の贈呈ありがとうございました



皆様より頂いた食品や家財等のご寄付は、シェルター退去者の生活支援に大切に活用しております。厚く御礼申し上げます。

倉敷地域基幹相談支援センター 須藤

職員親睦会子ども食堂寄付 子ども食堂めぐりあい

倉敷市連島にある「子ども食堂めぐりあい」へ伺いました。子どもやその保護者等の居場所は我々支援機関としてもとても大切な場であり、改めてつながりの必要性を実感しました。ぜひ活動に役立てていただきたいと思います。



職員親睦会 会長 平岡

社会福祉法人リンク 事業所一覧

《相談支援事業所》

真備地域生活支援センター (086) 441-7800
早島地域生活支援センター (086) 441-6767
倉敷地域基幹相談支援センター (086) 486-3500
相談支援事業所りあん (086) 486-2003

《生活介護事業所》

生活介護事業所えん (086) 697-5351

《就労継続支援B型事業所》

就労継続支援B型事業所まーる (0866) 95-2285
法人事務局 (086) 441-7802 URL: <http://link.gr.jp>

《児童発達支援・放課後等デイサービス事業所》

Withひろば真備 (086) 441-7801
Withひろば早島 (086) 441-6768

《保育所等訪問支援事業所》

えいる (086) 486-3502

《居宅介護等事業所》

ヒトノワ (086) 441-7804

ホームページ



Instagram



Facebook



社会福祉法人リンク

ニュースレター

Vol. 14

令和8年 3月号

「アンガーマネジメント」を学びました。



講師 中村恵美 さま
日本アンガーマネジメント協会
フリーアナウンサー



令和7年12月11日に利用者満足委員会企画の『アンガーマネジメント勉強会』を実施しました。中村恵美さまをお招きし、怒りの正体や感情との向き合い方を学びました。ご利用者の方が満足する環境を作る為には、まず支援者が感情をコントロールする必要性を学びました。

利用者満足委員会 芦田

社会福祉法人リンク 理事挨拶

梅の香りが漂い、日ごとに春めいてまいりました。皆様におかれましては、平素よりリンクの活動に温かいご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

今年の1月初めには、島根県東部を震源とする震度5強の地震が発生しました。岡山県でも大きく揺れ、携帯や緊急ラジオの警報音があちこちで鳴って、多くの方が驚かれたのではないかと思います。

法人内では、職員がすばやく避難誘導を行う姿や情報収集・共有を行う姿があり、日頃の定期的な訓練が力になっていることを感じました。

今後も職員の訓練や研修を重ね、様々な状況に対応ができるよう、意識を高めていきたいと考えています。そしてご利用者様・ご利用児様に安全で安心できる支援やサービスを提供できるよう、一層の努力をしていく所存でございます。

重ね重ね、今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

社会福祉法人リンク
子ども支援部門担当
理事 高橋

「第20回高梁川流域 くらしきフォーラム」



片腕男子
宮野貴至さま

岡山住みます芸人
江西あきよしさま



漫画家
ひらたけ婦人

令和7年11月16日に、川崎医療福祉大学にて開催しました。

当日は、市外からの参加も多く、197名の方にご来場いただきました。会場では、

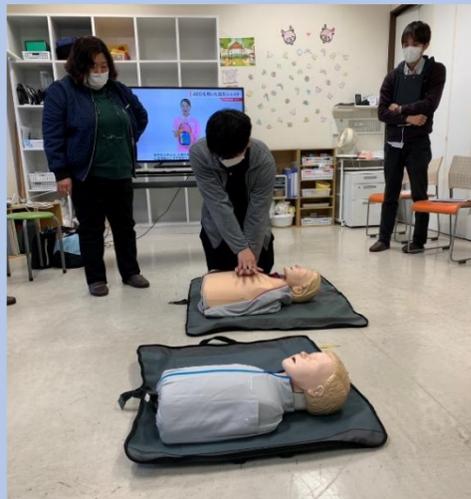
「片腕男子」として、YouTube等で活動されている宮野貴至さん他、出演者の皆様にご自身の体験についてお話いただき、障がいについて理解を深める機会に繋げることができたと感じています。

また12月には、事前収録した対談をラジオやYouTubeで配信し、会場に来場できなかった方にも、視聴いただくことができました。開催にあたり、ご協力くださいました地域の皆さま、ありがとうございました。

救急法訓練

令和7年12月10日 法人内で救急法訓練（心臓マッサージとAED使用）を行いました。今回は、幼児の人形もお借りして、大人と子どもの対応方法の違いも学ぶことができました。いざという時に実践できるように、今後も訓練を企画していきます。

安全衛生委員会 浅野



防犯訓練



令和7年12月3日、法人内で玉島警察署の方のご協力のもと、防犯訓練を行いました。不審者に対し、刺激を与えにくい言葉選びや室内に入れないよう配慮した対応を心掛けました。また、さすまたや護身訓練も実施しました。実際に体を動かしながら体験することで、実務に結びつく学びが得られました。

防災・防犯委員会 吉田

社会福祉法人リンク 忘年会



令和7年12月13日にリンク忘年会が行われました。毎年恒例の大ビンゴ大会では、switch2などの豪華賞品が当たりました。普段話ができない他事業所職員とコミュニケーションをとることができ、リンクの絆をより深いものにしてくれました！

職員親睦会 副会長 橋本

令和7年度「11月11日介護の日岡山」リンク川柳大賞

最優秀作品

「またひとつ できた喜び 噛みしめる」
阿部 博之（就労継続支援B型事業所まーる）



優秀作品

「ありがとう これがやっぱり げんきでる」
島谷 忍（倉敷地域基幹相談支援センター）



優秀作品

「さようなら にっこり笑って またあした」
橋本 夏子（就労継続支援B型事業所まーる）



「岡山県福祉人材センター」主催の川柳企画に参加しました。今回のテーマは「小さな幸せ」。日々の支援の中にある福祉の魅力をより多くの方に知っていただくことを目的に、法人から55作品を応募しました。残念ながら入賞には至りませんでした。法人内での選考を経て、最優秀作品および優秀作品を選出し、法人忘年会の場で表彰を行いました。今後も職員一人ひとりの思いや取り組みを発信する機会として、次年度以降も継続して応募していきます。